第5次亀岡市総合計画に係る 亀岡市まちづくりに関するアンケート 【結果報告書】

令和7年3月 亀 岡 市

目 次

Ι	調査の概要	1
Π	調査結果	2
1	1 回答者について	2
	(1)性別 〈単数回答〉	2
	(2)年代 〈単数回答〉	2
	(3) お住まいの地域 〈単数回答〉	;
	(4)居住年数 〈単数回答〉	;
2	2 まちづくりや取り組みについて	2
	(1) まちの住みごこちやまちづくりについての満足度・重要度 〈単数回答〉	4

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、令和7年度が「第5次亀岡市総合計画」の中間年度にあたることから、市内在 住者の市の取り組みに関しての意見や提案を把握し、取り組むべき目標や指標の評価を行う ための基礎資料とすることを目的に実施しました。

2 調査概要

●調査地域 : 亀岡市全域 ●調査対象者:市内在住者

●調査期間 : 令和7年1月31日(金)~令和7年2月21日(金)

●調査方法 : WEB調査 ●有効回収数:695サンプル

3 報告書の見方

- ●回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下 第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を 選ぶ方式)であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書 内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- ●図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ●図表中の「n (number of case)」は、集計対象者総数(あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人)を表しています。
- ●本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

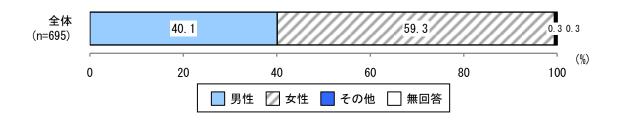
Ⅱ 調査結果

1 回答者について

(1)性別〈単数回答〉

[問1 あなたの性別にあてはまる番号を1つ選んでください。]

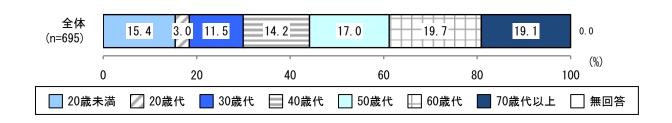
性別については、「男性」が40.1%、「女性」が59.3%となっています。



(2) 年代 〈単数回答〉

[問2 あなたの年齢は、次のどれにあてはまりますか。あてはまる番号を1つ選んでください(令和7年1月1日現在でお答えください)。〕

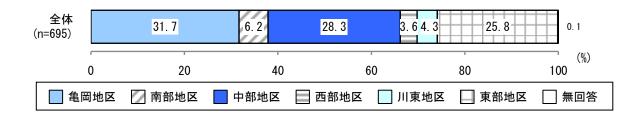
年代については、「60歳代」が19.7%で最も多く、次いで「70歳代以上」が19.1%、「50歳代」が17.0%となっています。



(3) お住まいの地域 〈単数回答〉

〔問3 あなたのお住まいは次のどちらですか。あてはまる番号を1つ選んで、○をつけてください。〕

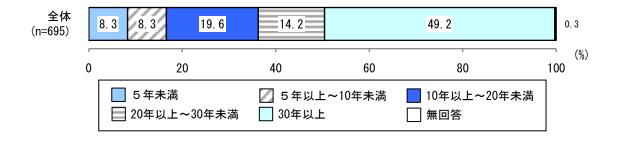
お住まいの地域については、「亀岡地区」が31.7%で最も多く、次いで「中部地区」が28.3%、「東部地区」が25.8%となっています。



(4)居住年数 〈単数回答〉

〔問4 あなたはどのくらい亀岡市にお住まいですか。あてはまる番号を1つ選んで、○をつけてください(引っ越したことがある方は通算で)。〕

居住年数については、「30年以上」が49.2%で最も多く、次いで「10年以上~20年未満」が19.6%、「20年以上~30年未満」が14.2%となっています。



2 まちづくりや取り組みについて

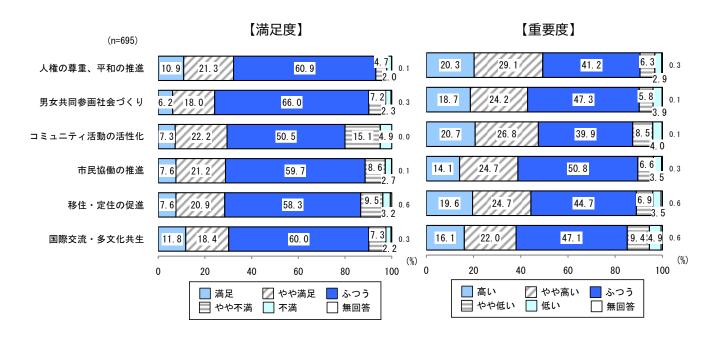
(1)まちの住みごこちやまちづくりについての満足度・重要度 〈単数回答〉

[問5 あなたは、まちの住みごこちやまちづくりについて、日頃どのように感じたり、評価しておられますか。各施策における満足度や重要度について、どのようにお考えか、今のお気持ちに最も近い番号を1つ選んでください。]

(1)-1 人権やコミュニティに関すること 〈単数回答〉

当該項目内における満足度についてみると、『満足(「満足」と「やや満足」の合計)』は、 【人権の尊重、平和の推進】が32.2%で最も高く、次いで【国際交流・多文化共生】が30.2%、 【コミュニティ活動の活性化】が29.5%となっています。一方、『不満(「やや不満」と「不満」の合計)』は、【コミュニティ活動の活性化】が20.0%と最も高くなっています。

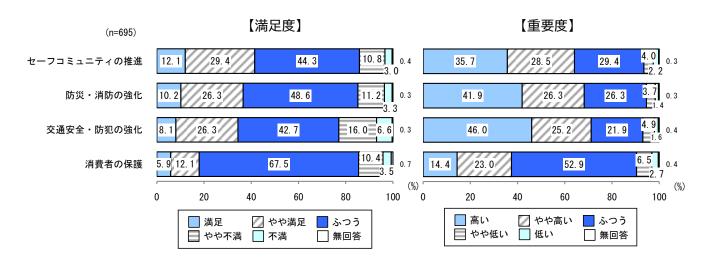
重要度についてみると、『高い(「高い」と「やや高い」の合計)』は、【人権の尊重、平和の推進】が49.4%で最も高く、次いで【コミュニティ活動の活性化】が47.5%、【移住・定住の促進】が44.3%となっています。



(1)-2 まちの安全や安心に関すること 〈単数回答〉

当該項目内における満足度についてみると、『満足』は、【セーフコミュニティの推進】が41.5%で最も高く、次いで【防災・消防の強化】が36.5%、【交通安全・防犯の強化】が34.4%となっています。一方、『不満』は、【交通安全・防犯の強化】が22.6%と最も高くなっています。

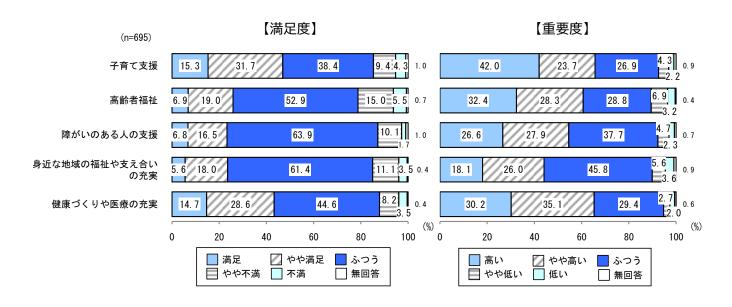
重要度についてみると、『高い』は、【交通安全・防犯の強化】が71.2%で最も高く、次いで【防災・消防の強化】が68.2%、【セーフコミュニティの推進】が64.2%となっています。



(1)-3 健康づくりや福祉に関すること 〈単数回答〉

当該項目内における満足度についてみると、『満足』は、【子育て支援】が47.0%で最も高く、次いで【健康づくりや医療の充実】が43.3%、【高齢者福祉】が25.9%となっています。 一方、『不満』は、【高齢者福祉】が20.5%と最も高くなっています。

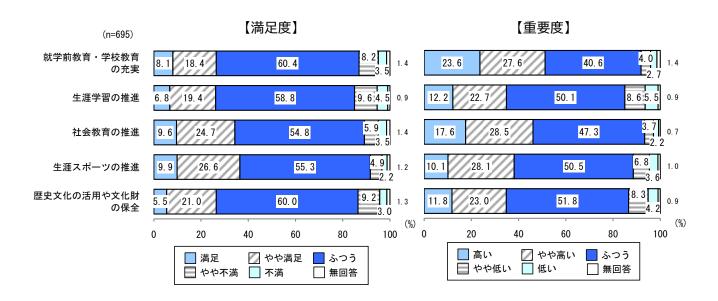
重要度についてみると、『高い』は、【子育て支援】が65.7%で最も高く、次いで【健康づくりや医療の充実】が65.3%、【高齢者福祉】が60.7%となっています。



(1)-4 学習・教育・文化に関すること 〈単数回答〉

当該項目内における満足度についてみると、『満足』は、【生涯スポーツの推進】が36.5%で最も高く、次いで【社会教育の推進】が34.3%、【就学前教育・学校教育の充実】と【歴史文化の活用や文化財の保全】がともに26.5%となっています。

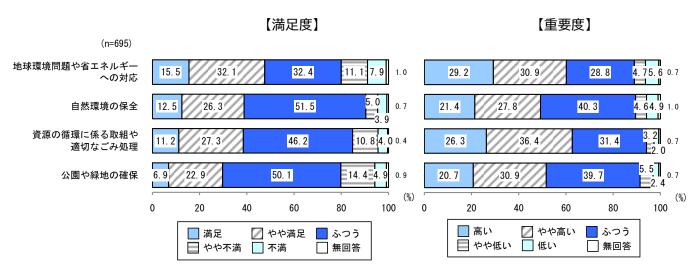
重要度についてみると、『高い』は、【就学前教育・学校教育の充実】が51.2%で最も高く、次いで【社会教育の推進】が46.1%、【生涯スポーツの推進】が38.2%となっています。



(1)−5 地球環境や資源・景観に関すること 〈単数回答〉

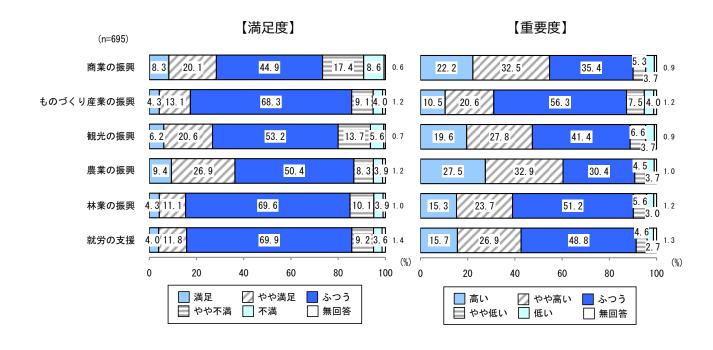
当該項目内における満足度についてみると、『満足』は、【地球環境問題や省エネルギーへの対応】が47.6%で最も高く、次いで【自然環境の保全】が38.8%、【資源の循環に係る取組や適切なごみ処理】が38.5%となっています。一方、『不満』は、【公園や緑地の確保】が19.3%で最も高く、次いで【地球環境問題や省エネルギーへの対応】が19.0%となっています。

重要度についてみると、『高い』は、【資源の循環に係る取組や適切なごみ処理】が62.7%で最も高く、次いで【地球環境問題や省エネルギーへの対応】が60.1%、【公園や緑地の確保】が51.6%となっています。



(1)-6 産業やにぎわいづくりに関すること 〈単数回答〉

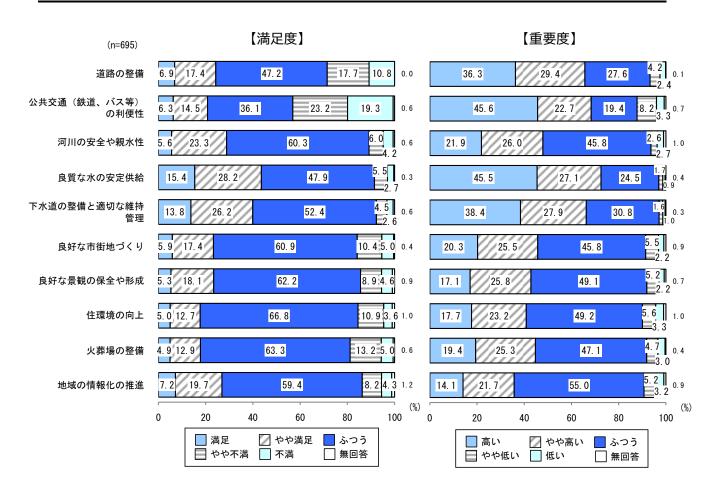
当該項目内における満足度についてみると、『満足』は、【農業の振興】が36.3%で最も高く、次いで【商業の振興】が28.4%、【観光の振興】が26.8%となっています。一方、『不満』は、【商業の振興】が26.0%で最も高く、次いで【観光の振興】が19.3%となっています。重要度についてみると、『高い』は、【農業の振興】が60.4%で最も高く、次いで【商業の振興】が54.7%、【観光の振興】が47.4%となっています。



(1)-7 生活の利便性や快適さに関すること 〈単数回答〉

当該項目内における満足度についてみると、『満足』は、【良質な水の安定供給】が43.6%で最も高く、次いで【下水道の整備と適切な維持管理】が40.0%、【河川の安全や親水性】が28.9%となっています。一方、『不満』は、【公共交通(鉄道、バス等)の利便性】が42.5%で最も高く、次いで【道路の整備】が28.5%となっています。

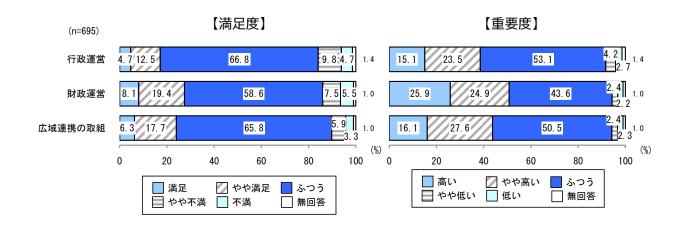
重要度についてみると、『高い』は、【良質な水の安定供給】が72.6%で最も高く、次いで 【公共交通(鉄道、バス等)の利便性】が68.3%、【下水道の整備と適切な維持管理】が66.3%、 【道路の整備】が65.7%となっています。



(1)-8 行財政に関すること 〈単数回答〉

当該項目内における満足度についてみると、『満足』は、【財政運営】が27.5%で最も高く、 次いで【広域連携の取組】が24.0%、【行政運営】が17.2%となっています。

重要度についてみると、『高い』は、【財政運営】が50.8%で最も高く、次いで【広域連携の取組】が43.7%、【行政運営】が38.6%となっています。



(1)-9 全体について

全43項目の中で、満足度についてみると、『満足』の割合が高い項目では、【地球環境問題や省エネルギーへの対応】が47.6%で最も高く、次いで【子育て支援】が47.0%、【良質な水の安全供給】が43.6%、【健康づくりや医療の充実】が43.3%、【セーフコミュニティの推進】が41.5%となっています。

一方、『満足』の割合が低い項目では、【林業の振興】が15.4%で最も低く、次いで【就労の支援】が15.8%、【行政運営】が17.2%、【ものづくり産業の振興】が17.4%、【住環境の向上】が17.7%となっています。

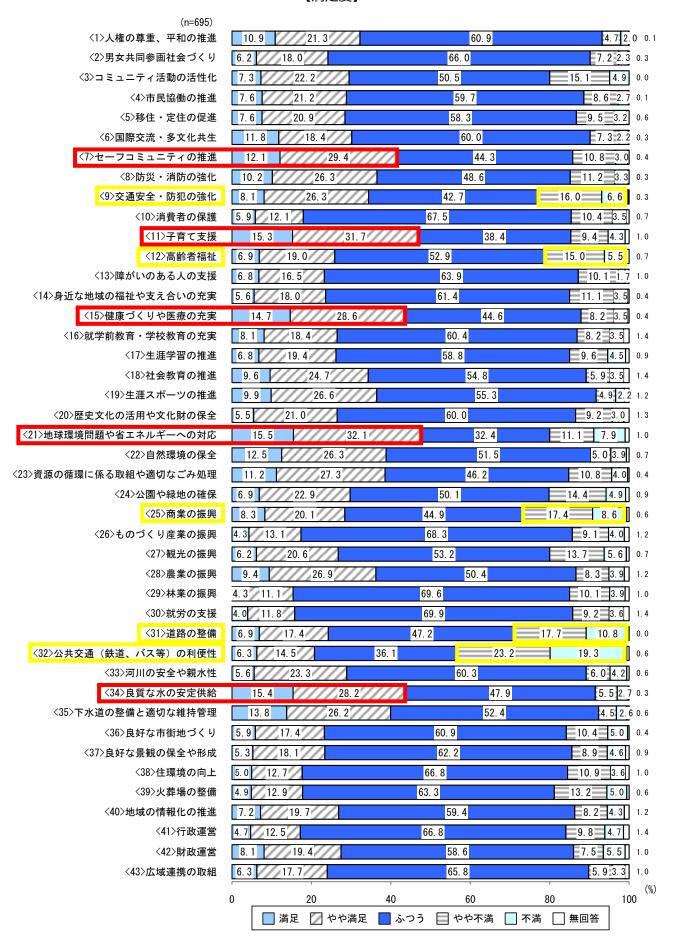
『不満』の割合が高い項目では、【公共交通(鉄道、バス等)の利便性】が42.5%で最も高く、次いで【道路の整備】が28.5%、【商業の振興】が26.0%、【交通安全・防犯の強化】が22.6%、【高齢者福祉】が20.5%となっています。

一方、『不満』の割合が低い項目では、【人権の尊重、平和の推進】が6.7%で最も低く、次いで【生涯スポーツの推進】と【下水道の整備と適切な維持管理】がともに7.1%、【良質な水の安定供給】が8.2%、【自然環境の保全】が8.9%となっています。

全43項目の中で、重要度についてみると、『高い』の割合が高い項目では、【良質な水の安定供給】が72.6%で最も高く、次いで【交通安全・防犯の強化】が71.2%、【公共交通(鉄道、バス等)の利便性】が68.3%、【防災・消防の強化】が68.2%、【下水道の整備と適切な維持管理】が66.3%となっています。

一方、『高い』の割合が低い項目では、【ものづくり産業の振興】が31.1%で最も低く、次いで【歴史文化の活用や文化財の保全】が34.8%、【生涯学習の推進】が34.9%、【地域の情報化の推進】が35.8%、【消費者の保護】が37.4%となっています。

【満足度】



【重要度】

(n=695)<1>人権の尊重、平和の推進 20. 3 29. 1 41. 2 6.3 2.9 0.3 18. 7 47. 3 <2>男女共同参画社会づくり 24. 2 5.8 3.9 0.1 20. 7 <3>コミュニティ活動の活性化 26.8 39. 9 8.5 4.0 0.1 <4>市民協働の推進 14. 1 50.8 6.6 3.5 0.3 〈5〉移住・定住の促進 19. 6 44. 7 6.9 3.5 0.6 24. 7 22. 0 9.4 4.9 0.6 <6>国際交流・多文化共生 16. 1 47. 1 <7>セーフコミュニティの推進 35. 7 29. 4 4.0 2.2 0.3 28. 5 <8>防災・消防の強化 3. 7 1. 4 0. 3 41. 9 26. 3 26. 3 <9>交通安全・防犯の強化 46. 0 25. 2 21. 9 4. 9 1. 6 0. 4 23. 0 <10>消費者の保護 14. 4 52. 9 6.52.70.4 〈11〉子育て支援 42. 0 26. 9 4. 3 2. 2 0. 9 23.7 32. 4 28. 8 6.9 3.2 0.4 〈12〉高齢者福祉 28. 3 <13>障がいのある人の支援 26. 6 37. 7 4. 7 2. 3 0. 7 〈14〉身近な地域の福祉や支え合いの充実 18. 1 26.0 45.8 5.63.60.9 <15>健康づくりや医療の充実 30. 2 29. 4 2. 7 2. 0 0. 6 35. 1 <16>就学前教育・学校教育の充実 23.6 27.6 40. 6 4.0 2.7 1.4 〈17〉生涯学習の推進 12. 2 50. 1 8.6 5.5 0.9 〈18〉社会教育の推進 17. 6 28. 5 47. 3 3. 7 2. 20. 7 28. 1 <19>生涯スポーツの推進 10. 1 50. 5 6.8 3.6 1.0 <20>歴史文化の活用や文化財の保全 11.8 23. 0 51.8 8.3 4.2 0.9 30. 9 〈21〉地球環境問題や省エネルギーへの対応 29. 2 28. 8 4. 7 5. 6 0. 7 40. 3 〈22〉自然環境の保全 21. 4 4.6 4.9 1.0 27. 8 <23>資源の循環に係る取組や適切なごみ処理 26. 3 36. 4 31. 4 3. 2 2. 0 0. 7 〈24〉公園や緑地の確保 20. 7 30. 9 39.7 5. 5 2. 4 0. 7 <25>商業の振興 22 2 35. 4 5. 3 3. 7 0. 9 32.5 10. 5 <26>ものづくり産業の振興 7. 5 4. 0 1. 2 56. 3 19.6 41. 4 <27>観光の振興 27. 8 6.6 3.7 0.9 <28>農業の振興 27. 5 4. 5 3. 7 1. 0 32 9 30.4 <29>林業の振興 15. 3 23. 7 51. 2 5.6 3.0 1.2 <30>就労の支援 15. 7 48.8 4.6 2.7 1.3 4. 2 2. 4 0. 1 <31>道路の整備 36. 3 29. 4 27. 6 22.7 <32>公共交通(鉄道、バス等)の利便性 45 6 19.4 8. 2 3. 3 0. 7 26.0 45. 8 <33>河川の安全や親水性 2.6 2.71.0 <34>良質な水の安定供給 1.7 0.9 0.4 45. 5 27. 1 24. 5 <35>下水道の整備と適切な維持管理 27.9 38.4 1.6 1.0 0.3 30.8 20. 3 25. 5 45.8 5. 5 2. 2 0. 9 <36>良好な市街地づくり <37>良好な景観の保全や形成 17. 1 49. 1 5. 2 2. 2 0. 7 25. 8 <38>住環境の向上 17. 7 49. 2 5. 6 3. 3 1. 0 <39>火葬場の整備 19. 4 47. 1 25. 3 4.7 3.0 0.4 <40>地域の情報化の推進 14. 1 55.0 5. 2 3. 2 0. 9 〈41〉行政運営 53. 1 4. 2 2. 7 1. 4 15.1 23. 5 25. 9 43. 6 2. 4 2. 2 1. 0 <42>財政運営 24. 9 〈43〉広域連携の取組 16. 1 27. 6 50. 5 2.4 2.3 1.0 100 0 20 40 60 80 ■ 高い 🖉 やや高い ■ ふつう 🗏 やや低い 🔲 低い 🗌 無回答

【満足度上位】

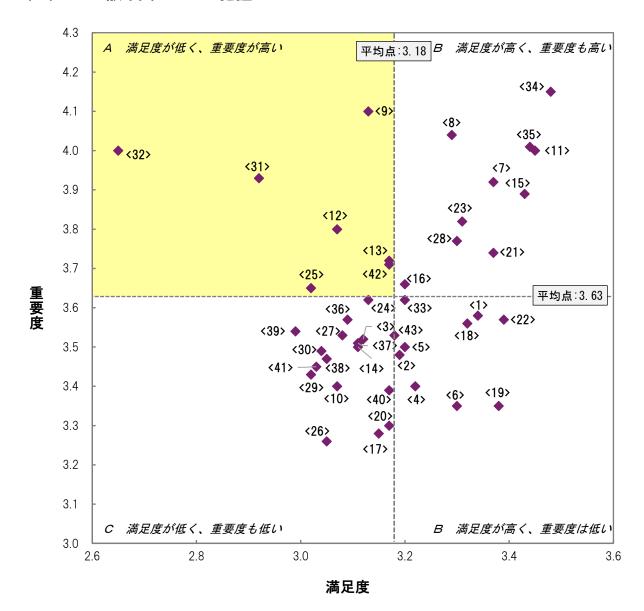
	選択項目	係数
<34>	良質な水の安定供給	3.48
<11>	子育て支援	3.45
<35>	下水道の整備と適切な維持管理	3.44
<15>	健康づくりや医療の充実	3.43
<22>	自然環境の保全	3.39

【重要度上位】

	選択項目	係数
<34>	良質な水の安定供給	4.15
<9>	交通安全・防犯の強化	4.10
<8>	防災・消防の強化	4.04
<35>	下水道の整備と適切な維持管理	4.01
<11>	子育て支援	4.00
<32>	公共交通 (鉄道、バス等) の利便性	4.00

※「係数」は、満足度・重要度の5段階評価について、 「満足」「高い」を5点、「不満」「低い」を1点として算出した平均値。 全回答が「ふつう」と答えると、係数は3.0となる。

(1)-10 散布図としての把握



第5次亀岡市総合計画に係る亀岡市まちづくりに関するアンケート 【結果報告書】

令和7年3月

亀岡市政策企画部企画調整課

〒621-8501 京都府亀岡市安町野々神8

電話:0771-25-5006 FAX:0771-24-5501